

令和4年度 学校経営方針

丹波篠山市立西紀北小学校

学校教育目標

ふるさとに夢や誇りを持ち
未来の創り手となる北っ子の育成
～へき地・複式・小規模校の特性を生かした学校～

◇学校経営の基本方針

安全・安心で地域とともにある学校づくり 草山の風土で育む人づくり

- ・生命の尊厳と人権尊重の精神を基盤に、児童が未来への道を切り拓く力を育成するための確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育を行う。
- ・教職員の資質・専門性と学校の組織力の向上に努め、児童の成長を促す環境づくりを進める。
- ・地域・家庭との協働のもと、地域とともにある学校づくりを進める。

◇めざす児童像

きたえる子

- ・心身共に健康で明るい子
- ・ねばり強く最後までやり遂げる子
- ・早寝・早起き・朝ごはん、元気に登校できる子

ただしく判断する子

- ・命を守って、安全なくらしができる子
- ・善悪を判断し、勇気を持って行動する子
- ・けじめのあるくらしのできる子

ついきゅうする子

- ・自らの課題を持ち、興味・関心・意欲を持って学習する子
- ・一人学びがきちんとでき、自分の考えがしっかりとと言える子

こころ豊かな子

- ・人より先に笑顔であいさつができる子
- ・素直で心優しく、友だちを大切にする子
- ・場に応じた言葉づかいができる子

◇めざす学校像

- 子どもにとって楽しい学校 ～学校大好き 友だち大好き 自分大好き～
- 保護者にとって安心して子どもを任せられる学校 ～親身で信頼できる先生～
- 地域にとって誇りに思える学校 ～地域のランドマーク～
- 教職員にとって働きがいのある学校
～協働体制の確立とワーク・ライフ・バランスの実現～

◇めざす教師像

- 教育者としての誇りと自覚を持ち、研修と修養に努める教師
- 子どもたちと真剣に向き合える教師
- 組織の一員として協働できる教師
- 保護者、地域と連携し信頼される教師

指導の重点と実践項目

1 「確かな学力」の育成

基礎基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力の向上

- *小規模・複式学級の特性を生かし、きめ細やかな支援により、一人一人の教育的ニーズに応じた学習指導を展開する。
- *「北っ子式算数」「北っ子検定」「がんばりタイム」「読書タイム」「スキルタイム」「スピーチタイム」を推進する。
- *小中連携を推進し、9年間を見据えた学力の向上を図る。

2 「豊かな心」の育成

自他の命を大切にする心や規範意識の醸成

- *児童がめあてや夢をもち具体的に努力することで、達成感や自己有用感を感じる指導に努める。
- *児童の心に寄り添った組織的な生徒指導を進める。
- *安全教育により、児童自身が「自分の命は自分で守る(自己安全管理)」意識を培う。

3 「健やかな体」の育成

たくましく生きるための体力・気力・運動能力の向上

- *家庭と連携し、望ましい生活習慣づくり（特に睡眠時間確保、情報機器の使い方、整理整頓）を進める。
- *「体育発表会」「ふれあい運動会」「マラソン記録会」「縄跳び記録会」を通して、体力・運動能力の向上を図る。

4 「ふるさと草山」が大好きで、地域に貢献しようとする意欲の育成

地域とともにある学校づくりと伝統文化を生かしたふるさと教育の推進

- *コミュニティスクール事業を中心にふるさと教育を充実させ、児童の豊かな人間性と社会性を培うとともに、地域コミュニティの活性化の一端を担う。
- *学校地域一体型の行事を通して、地域の教育力を活用する。
「体験活動(米作り等)」「ふれあい運動会」「北っ子広場」「楽市楽座」等

研究主題

「主体的に学び、高め合う児童の育成をめざして」

～少人数の特性を生かした算数科の授業づくりとICT活用の研究～